



並木中等story

令和4年2月1日号

体験・五感を使った学び

皆さんはどのようにして自転車に乗れるようにしましたか？また、水泳はどのようにして覚えましたか？たぶん、頭で乗り方・泳ぎ方を理解し、その通りにしたらできたという人はいないのではないのでしょうか。このように頭で理解するのではなく、体験（実地練習）で覚えなければならないものもあるのです。また、**理解するにしても、体験や五感を通して覚えた方が良いものもたくさんあります**。理科の実験がそうです。異臭があるものは自分の鼻で確認するが一番です。星を学ぶにしても実際に見るといいですよ



ね。印象に残ります。地図の学習でも実際の場所に立ち、地図と見比べる体験があると理解が進みます。英語も聞くことが大切です。

今日、皆さんに話したいのは、頭で理解するだけでなく、体験や五感を使って学んでくださいということです。並木中等では前期では理科の教科書に載っている実験はすべて行うようにしています。体全体を使って覚えてもらいたいからです。皆さんの学びも体を使ってください！

《祝！いばらきドリームパス敢闘賞受賞！》

令和3年度いばらきドリームパスファイナリストプレゼンテーション（県教育委員会主催）で、4年次の菅原さんの作品「古文直訳システムの開発」が敢闘賞を受賞しました。おめでとうございます。